

事務事業名	ふるさと納税事業		所属部局	総合政策部	単位番号	2033																					
			所属課室	政策推進課	課長名	櫻本 政明																					
	☐ 実施計画事業		所属担当	行政運営・統計担当	担当者名	相川 多喜男																					
基本政策	基本計画	情報と連携の都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項																				
	03	市民参加システムの構築		01	一般	02	01																				
施策	05	市政への直接参加システムの構築	事業区分	☐ 国の制度による義務的事業 ☐ 施設等維持管理事業 ☐ 県の制度による義務的事業 ☐ 補助金交付事業 ☒ 市の制度による義務的事業 ☐ その他の事業 ☐ 義務化されている協議会等の負担金																							
事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) ☐ 期間限定複数年度 (年度) 年度)		法令根拠	地方税法等の一部を改正する法律 南アルプスふるさと応援寄附金要綱																							
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (22年度)																							
	南アルプス市を愛し、応援しようとする個人及び団体から広く寄附金を募り、寄附者の南アルプス市に対する思いを実現化するための用に供することにより、多くの人々の参加による個性豊かな活力あるふるさとづくりに資することを目的とする。			<table border="1"> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>60</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>94</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>154</td> </tr> </table>				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	報償費	60			需用費	94									計	154
	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																							
	報償費	60																									
	需用費	94																									
		計	154																								

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	22年度活動実績	寄付者8名、寄附金額320,000円 特典制度の創設、パンフレット作成、HP修正
	23年度活動予定	パンフレット配布(観光客・登山客に配布) パンフレット作成、HP修正
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		
南アルプス市を応援したい人 市の歳入額		
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)		
ふるさと納税(寄附金)により、応援したい人の意思が、市の施策に反映されるとともに、効果的な事業が実施できる。		
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		
寄附者を増やすことで市内外を問わず、市の行政運営に興味を示す住民が増加する。		

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 南アルプスふるさと応援寄附金額	千円
イ:	
ウ:	
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 寄付者	人
イ: 南アルプスふるさと応援寄附金額	千円
ウ:	
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 寄附者の充当希望金額	千円
イ:	
ウ:	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 市HPのアクセス件数	件
イ:	

(2) 事業費・指標の推移

(2) 事業費・指標の推移				単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
年間 トータル コスト	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円							
			県支出金	千円							
			地方債	千円							
			その他	千円							
			一般財源	千円	42	154	213	150	150	150	
			事業費計 (A)	千円	42	154	213	150	150	150	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	1	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	20	40	40	40	40	40	40	
		人件費計 (B)	千円	89	178	158	158	158	158	158	0
		(A) + (B)		千円	131	332	371	308	308	308	0
活動指標		アイウ	千円	1,370.0	320.0	400.0	400.0	400.0	400.0		
対象指標		アイウ	人 千円	8.0 1,370.0	8.0 320.0	12.0 400.0	12.0 400.0	12.0 400.0	12.0 400.0		
成果指標		アイウ	千円	1,370.0	320.0	400.0	400.0	400.0	400.0		
上位成果指標		アイ	件	303,327.0	310,000.0	310,000.0	310,000.0	310,000.0	310,000.0		

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成20年4月30日に公布された「地方税法等の一部を改正する法律」により、個人住民税の寄附金税制が大幅に拡充される形で導入され、それに伴い「南アルプスふるさと応援寄附金要綱」を制定した。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	市の財源確保の必要性はますます高まっている。今後、更なる財源確保は必要である。
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	平成21年度の総務部ワーキンググループから、本事業の活用により市の財源を確保するため、寄附者への特典制度を創設し、寄附者を拡大することの提案があった。

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	☒ 取り組みしている 【内容!】 ☐ 取り組みしていない 【理由!】
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	平成22年度払込用紙付きパンフレットを作成し、配布した。
H 22年度に実施した改革改善の内容	上質紙によるパンフレットの作成

事務事業名	ふるさと納税事業	所属部	総合政策部	所属課	政策推進課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	☐ 結びついていない(見直し余地がある) 【理由↓】 ☒ 結びついている 【理由↓】 寄附者の目的とする分野の事業に寄附金が充当されるため、寄附者が直接市政に参画しているといえる。	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	☐ 見直し余地がある 【理由↓】 ☒ 妥当である 【理由↓】 市の財源となるものであるため、妥当である。	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	☐ 見直し余地がある 【理由↓】 ☒ 適切である 【理由↓】 市の財源確保のため、これからも維持継続していく必要がある。	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	☒ 向上余地がある 【理由↓】 ☐ 向上余地がない 【理由↓】 払込用紙付きパンフレットの設置箇所を増やしたり、市HPをより見やすくするなどして住民の関心を引くようにする。	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	☐ 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入↓) ☐ 統合・連携ができる 【理由と具体案↓】 ☐ 統合・連携ができない 【理由↓】 ☒ 類似事務事業がない	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	☐ 影響なし ☒ 影響あり 【理由と影響の内容↓】 税収収入が減少してしまうため影響がある。	☐ 休止・廃止ができる ☒ 休止・廃止できない 【理由↓】 毎年寄附をしてくださる「南アルプス市を応援したい」方々がいるため、事業を廃止できない。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	☐ 削減余地がある 【理由・具体案↓】 ☒ 削減余地がない 【理由↓】 パンフレットの振込用紙利用寄附者が増加することにより、郵送費を削減することができる。しかし、特典の送付にかかる経費が新たにかかる。	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	☐ 削減余地がある 【理由・具体案↓】 ☒ 削減余地がない 【理由↓】 パンフレットの振込用紙利用寄附者が増加することにより、事務処理時間・労力を減少することが出来るが、特典送付にかかる事務人件費が増加する。	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	☐ 見直し余地がある 【理由・具体案↓】 ☒ 公平・公正である 【理由↓】 寄附者に対する事務事業であり、寄附金は市の財源となり市民へと還元されていくため、公平・公正である。	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり 有効性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	寄附者の拡大を図るため、払込用紙付きパンフレットを作成し、配布を行った。パンフレットの振込用紙利用寄附者が増加することにより、事務処理時間・労力を減少することが出来るが、特典送付にかかる事務人件費が増加する可能性がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可		(3) 改革・改善による方向性																						
☐ 廃止(目的妥当性、 、 の結果) ☐ 事業統合・連携(有効性 の結果) ☐ 公平性改善(公平性 の結果) ☐ 休止(目的妥当性、 、 の結果) ☒ 成果向上(有効性 の結果) ☐ 現状維持(全評価項目で適切) ☐ 必要性検討(目的妥当性、 、 の結果) ☐ コスト削減(効率性、 の結果)		<table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト水準</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果水準</th><th>向上</th><td>☐</td><td>☒</td><td>☐</td></tr><tr><th>維持</th><td>☐</td><td>☐</td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td>☐</td><td></td><td></td></tr></table> 廃止・休止の場合は記入不要				コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	☐	☒	☐	維持	☐	☐		低下	☐		
		コスト水準																						
		削減	維持	増加																				
成果水準	向上	☐	☒	☐																				
	維持	☐	☐																					
	低下	☐																						
(2) 改革改善案について 情報発信 払込用紙付きパンフレットの修正																								
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 HPの見易さの改善。その他情報媒体への情報提供。 払込用紙付きパンフレットの内容を修正。		(5) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果																						
		コスト削減優先度評価結果																						